

板石塔婆



指定区分	市指定文化財
種別	市有形文化財
名称	板石塔婆
所在地	十和田市大字大不動字柏木
所有者	個人
指定年月日	平成 2 年 8 月 23 日
概要	<p>板石塔婆（板碑）とは中世独特の供養塔で県内では津軽地方で 270 例以上が知られているが、県南地方ではこの板碑を含め 2 例のみである。</p> <p>碑面には、梵字でキリーク（阿弥陀如来）、サク（勢至菩薩）、サ（観世音菩薩）の阿弥陀三尊が彫られており、その下位に 1358（正平 13）年 2 月 4 日の年号と 2 種の偈文（げもん。仏の教えや仏の徳を讃える文句）を刻んでいる。</p> <p>造立者は、不明であるが、年号が南朝年号なので、南朝を支持していた根城南部氏に関連した武士、高層又は修験者が建立したと推察されている。</p>